

市民活動センター たちかわ通信

市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

編集・発行

2004.5Vol.14

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会・市民活動センターたちかわ

〒190-0013 立川市富士見町2-36-47 Tel.042-529-8323 Fax.042-529-8714

E mail aiaivc@whi.m-net.ne.jp

URL <http://act.annex-tachikawa.com/>

(登録団体募集中です！多くの人に団体の活動を知ってもらいませんか？)

開所日・時間

(月)～(金) 8:30～19:00 (土) 8:30～17:15 日・祝日はお休みです。

特集:ほしいものはつくってしまおう。そう、市民の手で～「スマイルくらぶ」のトライ



おもいおもいに過ごせる場所

・・スマイルくらぶのある一日



今月のもくじ

注目は・・・
市民活動センターたちかわが
市民文化の創造のために、
今年取り組むことは・・・ (P7へ)

P2 地域デイグループ誕生!

P3～4 「イベント・講習・講座情報」

P5 「ひと・モノ・募集」

P6 「市民活動センターより」

P7 16年度事業のご案内

P8 「市民活動センターより」

情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

ほしいものはつくってしまおう。そう、市民の手で。

～立川市手をつなぐ親の会 地域デイグループ「スマイルくらぶ」のトライ～

立川市手をつなぐ親の会 地域デイグループ「スマイルくらぶ」誕生

それは、おとし7月のこと。
市内の喫茶店に集まった面々。
やむにやまれぬ思いで来た人、よくわからないけど誘われたから来てみた人。その時は様々だった。
ひとつ共通していたこと。
それは知的ハンディを持つ子どもの母親であるということ。
たくさんたくさん話をした。はじめての体験もいっぱいした。

それから1年半。
ここは、立川駅から徒歩10分、大通り沿いのビルの9階。一面に広がる大きな窓からは、太陽の暖かさが気持ちよく、ひめくお店や道行く人が小さく見える。
新しい地域デイグループが産声をあげていた。

子どもたちは電車やバスを使ってここに来る。「車で家の前からここまで送迎してしまうのではなく、まちの公共交通を使って、まちの中の人にまぎれてほしい。『ハンディを持った子ども、ひとりひとりを大事にした場所』。これがスマイルくらぶのこだわり。

自分たちで動いて何かをするという経験をなくしていた

「近隣市と比較して福祉施策が充実していると言われる立川市で暮らしているうちに、自分たちで動いて何かをするという経験をなくしていたことに気付いたのよね」
「親として『子どもを預かってくれればどこでもいいのか?』と自分たち自身に投げかけることから始まったの」
勉強会を重ね、毎週土曜日の余暇活動プログラムを続け、賛同者を増やしていった。
はじめは「そんなこと私達にできるのか…」という不安の声もあったけど、一緒に顔を合わせ、試行錯誤する中で、親同士が仲を深めていった。
「自分の子どもだけでなく、よその子のことも分かるようになってきたんだよね」



話はつきなくて..

「核となり運営を担っている人の様子を間近に見て、『自分も何か担える役割はないか』って言い出す人が増えていったのよね」

まだまだふくらむこれからへの思い

利用料金は他に比べて、ちょっぴり高い。にもかかわらず、すでに定員はいっぱい状態。こういった地域デイグループ自体をまだ増やしていきたいと感じているとのこと。



今日はなにがはじまるんだろう!

また、目の前にいる子どもたちは、今はまだ子どもだけれど、これからこのまちの中で人生を重ねていく。いつかは親が先立っていこう。そんな時、豊かに暮らしていける社会のしくみはまだ不足しているんじゃないか。

重度の障害者も地域で暮らしていけるための生活寮を立ち上げていきたい。そのためにも、市民自身が自ら提案し、必要なものを生み出し、運営していくための経験を今、積んでおこう。「今回、地域デイグループを立ち上げたことで自信がついた」とお母さんたち。

豊かな人生って? 周囲に一石を投じる子どもたち

知的ハンディを持っていることイコール豊かな人生を送ることにハンディを負っている訳ではない。子どもたち自身がこのまちに、この世の中に発信していることがたくさんある。

向山さんの息子さんはお年寄りが大好き。バス停で隣り合ったおばあちゃんに彼が愛情いっぱいの合図を送ると、そのおばあちゃんもとっても嬉しそうにしていたという。「幸福な時間」を漂わせることができる力を向山さんの息子さんは持っている。

「うちの息子がまだ慣れていない介助者とバスに乗っていた時のこと。はじめての介助者は息子が多動で他の人に迷惑をかけはしないかと必死になって、息子にしがみついていた。

そうしたら、バスに乗り合わせていた人が、『いつも見ているけどその子は大丈夫よ～』って言ってくれたんだって」と野々さん。

「このまちに暮らしている安心感」がその時、車内には漂ったんじゃないだろうか。

「世の中、いろんな人がいた方が、私たちって生きやすいんじゃない?」と笑顔いっぱい語る彼女たちの言葉。印象的で、そして心地よかった。

「スマイルくらぶ」では一緒に関わってくれる方を募集しています

子どもたちは定員いっぱい集まっています。子どもたちと関わってくださるボランティアを募集中。

「ハンディのある人と関わったことがなくても、大丈夫。子どもたちはなんらかのリアクションを示すものです」「事務的なことを手伝ってくれる方も大歓迎」

スマイルくらぶ開所日

月曜日・水曜日 13:50 - 17:00

土曜日 10:00 - 16:00

TEL:042-523-0818

開所日以外の連絡先は: 尹(ゆん)さん

(TEL:042-535-9721)

情報コーナー

～ イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は毎月20日までにご連絡ください。

イベント・講習・講座

福祉のお仕事「ネット紹介システム」

東京都福祉人材センターでの求職活動が変わります！データは毎日更新！<http://www.fukushi-work.jp>
インターネットで求職登録し、応募先が決まったら応募用紙をプリントアウト。後は応募し、試験を受けて採否連絡を待つだけです。なお、今まで通り来所による利用方法もあります。

高齢者・障害者のための電話法律相談

東京三弁護士会多摩支部では、高齢の方々および介護などの事業に携わる方々を対象に、弁護士による電話法律相談を実施いたします。どうぞお気軽にお電話下さい。電話相談の上、必要に応じて面接相談や出張相談をいたします。

日時：平成16年5月の平日(月～金) 10:00 - 12:00

電話：0426-45-2213

相談内容：後見人申立・遺言作成・介護における事故不履行・虐待・高齢者、障害者特有の問題
- (悪徳商法への対応など)

問合せ：東京三弁護士会八王子法律相談センター
電話 0426-45-9451

知的障害児親子のスイミングサークル

「ふうせんくらぶ」参加者募集

親子でスイミングを楽しみませんか？

ふうせんくらぶでは知的障害児とその保護者(または介護者)が、コーチ、ボランティアさんにご協力いた

きながら親子で水泳を楽しんでいます。

高学年の男児はお母さんと離れてボランティアさんと男子更衣室での着替えの練習もしています。健常の兄弟は別室でボランティアさんと過ごしています。プールのあとはお弁当を食べながらおしゃべりを楽しんでいます。一緒に楽しみませんか？

どうぞお気軽にお問合せ下さい。

日時：毎月第2・4土曜日 10:00 - 12:00

(都合により変更の場合もあります)

場所：東京都多摩障害者スポーツセンター

(国立市富士見台2-1-1 042-573-3811)

JR中央線国立駅とJR南武線谷保駅から無料送迎バスが有ります。

条件：3歳～中学生の知的障害児と保護者又は介護者

費用：「会費」 毎月2,000円

通信費、保険料として年間1,000円

連絡先：ふうせんくらぶ <http://www3.to/fusen>

問合せメールアドレス iruka_fuusenn@yahoo.co.jp

ドキュメンタリー映画上映会「見えない学校」

カメラは 教えない教育 に取り組む私塾の指導者たち、福島県三春町の小・中学校の教育改革への挑戦など、様々な教育現場を訪ね歩いた。そこに映し出されたものは、教育問題というより、子供と向き合い自分自身と向き合おうと苦悩する大人たちの姿だった。

日時：平成16年5月5日(水)こどもの日

10:00～11:50 12:20～14:10

14:30 ~ 16:20 (各回入替制)

場 所: 立川女性総合センターアイム 1F ホール

定 員: 196名当日先着順(予約優先)

料 金: 一般800円 / 学生500円 / 高校生以下無料

問合せ/ご予約:

ROU inc. 浪

TEL&FAX042-555-2708

mail@rouinc.com/ http://www.rouinc.com

子どもは人とふれあいながら育つ

「お母さんがすき、自分がすき」と言える子に

日 時: 平成16年5月15日(土) 14:00 ~ (開場13:30)

場 所: 多摩教育センター 鑑賞室

講 師: 佐々木正美先生(川崎医療福祉大学教授・子育て協会顧問)

主 催: 佐々木正美さんのお話を聞く会実行委員会

連絡先: 立川相互病院附属子ども診療所

電話 042-525-6555

子育て講座のお知らせ

子ども達が安心して成長できる環境をつくる為に、私達大人に何が出来るのかワークショップ(参加型学習)で一緒に考えてみましょう。

日 時: 平成16年5月16日(日)13:00 - 14:00

「親子の安全トレーニング」

対象: 新入学児(5~7才位)とその保護者

平成16年5月19日(水)10:00 - 12:00

「CAP(子供の暴力防止教育)」

対象: 小学生の保護者

場 所: 立川女性総合センターアイム 5F 学習室

定 員: 36名 参加費: 500円(資料代)

問合せ・申込み:

NPO法人市民共同学習プロジェクト子どもひろば

TEL & FAX: 042-561-8323

E-mail: kodomohiroba@yahoo.co.jp

HP <http://www.geocities.co.jp/NeverLand/1015>

DVについて考える会in立川

パートナーとの日常の中でなんとなく息苦しいけれど、上手く言えないと思ったことはありませんか? パートナーから怒鳴られたり、あなたのせいにされたり、馬鹿にされたり、無視されたりしたことはないですか。

「DVについて考える会」は、夫や恋人からの暴力であるDV(ドメスティック・バイオレンス)について、ビデオを見たり、本を読んだり、みなさんと話し合ったりすることを通じて考えてみる会です。女性なら、どなたでも参加できます。

日 時: 平成16年5月22日(土) 15:00 - 17:00(2時間)

平成16年6月26日(土) 15:00 - 17:00(2時間)

毎月・第4土曜日に開催しています。

会 場: 立川市女性センター「アイム」

JR中央線・立川駅北口から徒歩5分

参加費: 無料

問合せ: ウィメンズ・ライツ・センター立川事務所

電話070-5201-0977

2004年 初夏の パソコン教室

今年はパソコンを是非覚えたい、頑張ろうと思っているあなたに! 熟年の方々大歓迎! 片麻痺の方々に! メールでの出会いがあります。チャレンジしてみませんか?

日 時: 平成16年6月9日(水) ~ 7月7日(水)全6回

13:00 - 15:00

場 所: 立川市総合福祉センター 2階

費 用: 1,500円(テキスト代・資料代含む)

筆記用具をご持参ください。

定 員: 4名

問合せ・申込み: NPO法人 片麻痺ネットワーク

電話 186-042-344-4033 (事務局: 田淵)

メール tabuti_y@za2.so-net.ne.jp

多摩信用金庫がNPO活動や

コミュニティビジネスを応援します

多摩グリーン賞

新しいビジネスモデルにより地域経済の発展に貢献した中小企業、NPO法人・社団法人など、または個人事業主、コミュニティビジネスを表彰します。

たとえば・・・

- ・研究開発部門が多い多摩地域の模範となり、地域の牽引役となった
- ・新しいコンセプトのお店をオープンしたことで、近隣地域に活気が出た 等

対象者

多摩中央信用金庫の営業地域に事業活動の拠点を置く、または多摩地域に事業活動の拠点を今後設置する予定のある中小企業、NPO法人、社団法人など、または個人事業主。

中小企業とは、中小企業基本法に定める中小企業で原則として未上場企業(ただし、大企業の出資が50%以上の企業は除きます)。

応募時点で、同様の評価基準による全国規模の表彰を受けたものは対象から除きます。

応募期間

平成16年4月1日(木) ~ 平成16年9月30日(木)

事務局到着分まで

応募書類

所定の申込書に必ずご記入ください。平成16年4月1日以降たましんのホームページ(<http://www.tamashin.jp>)の該当ページへ入力し、印刷していただくことも可能です。制定用紙以外でのお申込みはご遠慮ください。

選考日程・発表

一次選考<書類選考>

二次選考<プレゼンテーション>

平成16年11月12日(金)

最終選考

平成16年11月15日(月) ~ 平成16年11月30日(火)

お問合せ先 多摩ブルー・グリーン賞事務局

(たましん法人テレフォンセンター)

〒190-8681 立川市曙町2-8-28

多摩中央信用金庫 業務部内

情報をお寄せください! みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

電話 042-526-7739 FAX 042-528-0940
e-mail: info-corp@tamashin.net

ハンガー・フリー・ワールド5月のイベント

・ハンガー・フリー・ワールド活動説明会

ハンガー・フリー・ワールドの特徴を支援の成果を交えながら分かりやすく説明します。また、飢餓の現状やおすすめボランティア情報もご紹介します。

日 時：5月14日(金), 25日(火) 19:00~21:00

会 場：ハンガー・フリー・ワールド事務所
(JR・地下鉄 飯田橋駅 東口 徒歩3分)

参加費：無料*要予約 (担当:吉井)

・バングラディッシュ・チャリティカレーパーティ

本格バングラディッシュカレーを食べて飢餓・貧困をなくそう!リピーターも続出です。バングラディッシュの国・文化の紹介やHFWの活動紹介、手工芸品の販売もあります。純益はバングラディッシュの人々が自立した生活を送れるようになるための栄養改善や識字教育のために使われます。

日 時：5月22日(土), 6月19日(土) 18:00~21:00

会 場：サラ・マンジェ ガ・ラ(Tel 03-5261-1710)
(JR・地下鉄 市ヶ谷駅 徒歩5分)
新宿区市谷本村町3-23ヴォーグビル2階
参加費：予約2000円 (担当:米岡)

・ユース・エンディング・ハンガー活動説明会

学生が本気(マジ)でやれる国際交流ってあるの?忙しいけどできるボランティアってあるの?こんな疑問に対して、参加者参加型の分かりやすいユニークな説明会をします。

日 時 会 場

5月8日(土) 14:00~16:00 横浜市青少年センター
5月18日(火) 17:00~19:00 ハンガー・フリー・ワールド事務所
5月28日(金) 17:00~19:00 ハンガー・フリー・ワールド事務所
参加費：無料*要予約(中学生から大学生)

担 当：吉澤・安藤・市川

上記全ての問合せは

特定非営利活動法人 ハンガー・フリー・ワールド
〒102-0072 千代田区飯田橋3-11-24笹岡ビル3階
電話 03-3261-4700 FAX 03-3261-4701
E-mail hfwoffice@hungerfree.net
URL <http://www.hungerfree.net/>

ひと・モノ・募集

交流授業の介助ボランティア募集

養護学校に通ってる車椅子の肢体不自由男児(小6)が週1回位普通小学校へ交流授業に通うため、その付き添い・介助をしてくださる方をさがしています。

内 容：送迎・階段の昇り降り・授業の見守り等。給食を一緒に食べて頂きます。(ご本人は自分で食べます)

日 時：1学期(11:15~14:00)

5月20日(木) 5月27日(木) 6月17日(木)

6月24日(木) 7月 1日(木) 7月 8日(木)

2学期の日程は9月頃に決まります。

募集人数：各2~3名位

詳細問合せ&申込み：

東京小児療育病院 ケースワーカー 大川

武蔵村山市学園4-10-1

電話 042-561-2521 FAX 042-566-3753

E-mail cw@kakufuh.com

2004年度ボランティアリーダー大募集

子どもたちや仲間とわくわく・ドキドキしながら様々な体験をしてみませんか?

どんなプログラムを行っているのか。どんな仲間がいるのか。どんなことが必要なのか?興味を持った方はまずは説明会に参加してみませんか?具体的にご説明いたします。お電話にてご予約下さい。

日 時：平成16年5月7日(金) 19:00~20:30

場 所：東京Y M C A 西東京コミュニティーセンター
説明会の日程の都合がつかない方も、お電話にてお気軽にお問合せ下さい。個別にご説明致します。

申込み：東京Y M C A 西東京コミュニティーセンター
国立市東1-4-20-102 (国立駅南口より徒歩3分)

電話 042-577-6181

メール nishi@tokyo.ymca.or.jp

レクリエーション大会ボランティア募集

団体名 東京救護部会
(都内に10施設ある救護施設の集まりです)

部会長 品川卓正

募集内容 第4回合同レクリエーション大会の準備・審判・補助等簡単なボランティアですので気軽に参加してください。

日 時：平成16年6月24日(木) 9:00~17:00

大会は9:00~17:00ですが、ボランティアの方は午前だけでも結構ですのでよろしくお願ひします。

競 技：ボーリング・ストラックアウト・輪投げ・ボール送り・玉入れ

場 所：東京都多摩障害者スポーツセンター

持ち物：上履き

募集人数：10名

資 格：高校生以上 男女問わず元気な方。

交通費は支給できませんが、当日のお弁当は支給いたします。

お問合せ：社会福祉法人 東京光の家

救護施設 光の家神愛園

〒191-0065 日野市旭が丘1-17-17

電話 042-581-2340 FAX 042-581-9568

担当 榎本隼人

募集期間は6月20日までとさせていただきます。

情報をお寄せください! みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

市民活動センターたちかわ からのご案内



NPO法人設立ガイドンス

NPOに興味はあるけど難しそう・・・そんなあなたもお気軽にご参加ください。
NPO法人の設立に関心のある方むけです。
NPO法の解説・法人化の意義・設立のために必要な事務などわかりやすくお話しします。
事前に市民活動センターまでご予約ください。定員20名。
日時:平成16年5月13日(木) 19:00 - 21:00
会場:立川市女性総合センター・アイム5F 第2学習室 立川市曙町2-36-2



とりあえずどんな質問でも

NPO・ボランティアのための団体運営ノウハウ相談

実際にNPO法人として活動している団体が運営について個別にご相談にのります。
事前に市民活動センターまで電話かメールでご連絡下さい。
相談日時は調整させていただきます。
ご予約の際は、簡単なご相談内容をお知らせください。(1団体1時間以内)
回答に資料準備や調査が必要になる場合、相談日の後に回答をさせて頂くこともあります。
協力:市民活動サポートセンター・アンティ多摩

助成金情報

助成情報は下記のホームページをご参考に・・・

東京ボランティア市民活動センター URL <http://www.tvac.or.jp>

今月市民活動センターに届いている助成事業の申請書は以下のものです。

公益信託オラクル有志の会ボランティア基金

受託者 UFJ信託銀行株式会社

趣旨 「日本オラクル株式会社」役員有志で結成した「日本オラクル有志の会」が、様々な面で支援を必要としている人々を応援することを目的に真摯に活動している特定非営利活動法人やボランティア団体の活動に対し必要な資金の援助をする。

対象先 東京都において社会的な貢献を行う都内に事務所を置く市民活動団体で、平成16年度に行うプロジェクト事業に対する助成(但し、団体本来の固定費を除く、また複数年かかる事業についても毎年度の応募とする)

助成金 本年度の助成総額は、2750万円以内
助成希望額は、10万円、30万円、100万円の3種類

応募方法 当基金所定の「助成申請書」に必要事項を記入し、所定の期日までに下記提出先に提出する。

応募期間 平成16年4月1日～平成16年5月31日(消印有効)

選考の方法 公益信託オラクル有志の会ボランティア基金運営委員会の審議により、助成先及び助成金額を決定する。

助成金の給付

平成16年7月中に、銀行振込みにより給付する。

申請書請求・提出先

〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号

UFJ信託銀行株式会社リテール統括部

信託財産受託管理ライン 江川 康治・中川 一夫

TEL03-3218-0718 FAX03-3212-2320

申請書は当基金ホームページからダウンロードできます。

<http://charitable-trust.oracle.co.jp/>

市民活動センターに登録しませんか？

市民活動センターたちかわの登録団体になりませんか？

登録していただくと市民活動センターの広報媒体を使い広く市民のみなさまに活動を広報できるほか、団体として貸室の予約が早く申し込めるなどの他、印刷機が安く使用することが出来るなどのメリットもあります。毎年4月の更新です。

登録のご希望は市民活動センターまでご連絡ください。

電話 042-529-8323 FAX 042-529-8714

Email aiaivc@whi.m-net.ne.jp

ホームページ「市民活動WEBたちかわ」

登録団体はホームページのシステムを無料でご利用いただけます。講座のお知らせなどご自由に更新が可能となっております。ぜひご利用を。



情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

平成16年度市民活動センターたちかわ事業計画～市民文化の創造を～

3つの柱

市民活動団体の支援

市民の学び・体験プログラムの充実

小地域福祉活動の支援

5つの目標と活動計画

- 1 市民参画の実現のために…
 - * 多様な市民層による運営委員会を組織して市民活動センターを運営していきます。
 - * たちかわみらい計画会議(立川市第3次長期総合計画第2次基本計画策定市民会議)の運営に携わり、行政と市民の協働モデルとなり得る仕組みづくりを目指します。
 - * 市民活動フェスティバル(仮称)を開催し、いろいろな市民が集い、学びあえる情報交換の場をつくりまします。
- 2 市民活動団体の活性化のために…
 - * 「NPO法人設立ガイダンス」…法人の設立についての基本的な解説をします。
 - * 「市民活動団体向け実務講座」…会計・税務・労務・定款などの実務に関する講座を開催します。
 - * 「NPO・ボランティアのための団体運営ノウハウ相談」 組織運営や事務手続きについての個別の相談に応じます。(協力 特定非営利活動法人 市民活動サポートセンター・アンティ多摩)
 - * 「市民活動団体向け組織力パワーアップ講座」…組織運営力・広報・資金獲得・リスクマネジメントなどをテーマに開催します。
 - * 「活動資金助成」…市民活動助成事業を年に2回行います。
 - * 「各種協働事業」…通年で他団体との協働事業や、地域イベントへの参画を通して、市民文化の創造を目指します。
- 3 市民学習の広がりのために…
 - * 「学校を核とした市民学習支援」…地域の人や団体と共に総合学習などのプログラムづくりをします。また、立川市教育委員会の教員研修のプログラム作りにも協力します。
 - * 「たちかわ市民活動アカデミー(仮称)」…色々な活動や生活スタイルをしている人をゲストに迎え、市民の出会いや学習の場を提供します。
 - * 「市民活動体験プログラム」…夏の体験ボランティアに加え、通年でボランティア・市民活動のきっかけ作りをします。またプログラムの中味も今までの枠にとらわれずに分野を広げます。
- 4 小地域福祉活動を広げるために…
 - * グッドネイバー推進団体(現在4団体)と立ち上げ希望団体への支援を行い、小地域を単位とした支えあい活動を推進します。
 - * 「支えあいサロン」の運営支援を通して、高齢者の閉じこもりや子育て中の孤立を防ぐ取り組みを、住民の皆さんとすすめます。
- 5 市民活動の環境充実のために…
 - * ホームページ「市民活動WEBたちかわ」の運営、市民活動情報コーナーの設置、情報誌「市民活動センター たちかわ通信」の発行、市民活動団体リストの作成等を行い、市民活動等の情報提供を充実します。
 - * 活動スペース(ボランティアルームしばざき・ボランティアルームふじみ)を貸し出します。
 - * 各種備品(印刷機・拡大印刷機・コピー機・パソコン・図書)を貸し出します。
 - * ボランティア保険の受付(行事保険も含む)、相談を行います。

『市民活動センター たちかわ通信』を常設しているところ(下記の場所で受け取ることができます)

立川市社会福祉協議会・市内各公民館・図書館・福祉会館・学習等共用施設
フレンド書房・セイフー立川若葉店・モスバーガー立川高松町店・ローソン若葉町一丁目店
トヨタ西東京カローラ立川富士見町店・東京ボランティア・市民活動センター

一部地域に新聞折込をさせていただいています

Y C 読売新聞立川北部サービスセンターの皆様のご好意により、
読売新聞をご購読の方は折り込みにて配布されます。(栄町・高松町・曙町の一部)

そのほか『市民活動センター・たちかわ通信』を読むには、

直接送付を希望! > > 1ヶ月100円(通信紙代・郵送代含む)にてご自宅まで郵送いたします。
インターネットで見ると! > > 市民活動センターたちかわのホームページよりご覧いただけます。
インターネットの接続環境がある方はURL <http://act.annex-tachikawa.com/>よりどうぞ。
登録団体となる! > > 登録グループには無料にて5部を上限として郵送させていただいております。

会議にイベントに・・
是非ご活用ください!



貸し出しスペースについて

- ・ボランティアルームふじみ(立川市総合福祉センター内)
- ・ボランティアルームしばさき(立川市シルバー人材センター内)
- ・事務所前のスペース(活動センター前・無線でインターネットがご使用になれます。)

お申し込み方法

事前にお電話か来所にてお申し込みください。先着順とさせていただきます。
(登録グループは優先予約あり)

備品の貸し出しについて



貸し出し機材について

A1 拡大コピー機が好評です。パソコンでの入力も可能です。
印刷機の空き状況はご確認ください。大量使用は必ず事前にご予約ください。
そのほかの貸し出し物品については利用案内・ホームページを御覧ください。

お申し込み方法

事前にお電話か来所にてお申し込みください。先着順とさせていただきます。

保険の加入について



「ボランティア保険」「行事保険」の受付しています。

保険料や各プランの内容など、詳細はお問い合わせください。

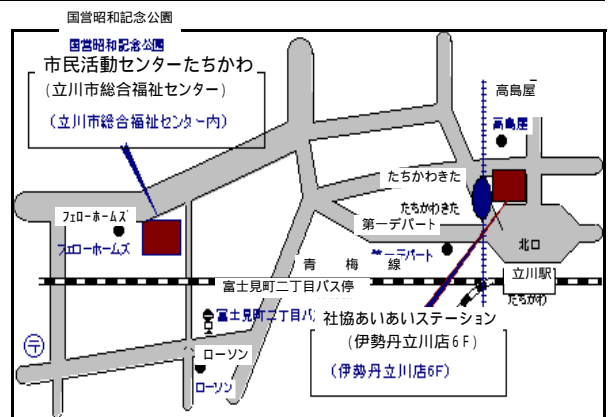
行事保険の保険料については行事の開催前に、郵便局での振込が必要となります。振込用紙をお渡しいたしますので事前にご来所下さい。

お申し込み方法

お申込みは当センター及び社協あいあいステーションでも受付しております。(営業時間は伊勢丹立川店の営業日で、10:00～18:00。年末年始は変更あり。)

編集後記

最近、青梅の少し奥まった所に引っ越しました。最寄駅までは徒歩30分!乱立する杉の木立は見上げるだけで鼻がむずむずしてきます。でも、夜は夜らしくシーンとし、星は近くて明るくて。しばし部屋のあかりと音を消してみると、とてもぜいたくな気分です。だからこそ、テレビや新聞から流れてくるイラクのニュースが、より際立って見えてきます。ささやかな幸せを享受することがどうしてこんなに難しくなってしまったのだろうか。(え)



交通アクセス: JR立川北口駅より徒歩15分、JR西立川駅より徒歩8分。北口バス停 乗り場、富士見町2丁目下車徒歩4分。立川市女性総合センターアイム前発くるりんバス、南くるりん左回り乗車。『総合福祉センター前』下車徒歩0分、平日は無料シャトルバスが立川駅北口バスロータリー交番前より 9:50、10:30、11:10、11:50、13:10、13:50、14:30に出ています。

職員異動のお知らせ / 渋谷正樹(退職) 岡部由美(異動) ..これに伴い新たに増岡浩史・伊藤尚拡が配属となりました。本年度も宜しくお願いいたします。